

常任委員会

4つの常任委員会で議案を審査しました。

- ・紙面の都合上、質疑等の一部を掲載します。
- ・委員会記録は11月下旬にウェブサイトに掲載予定です。

ID 1022724

総務委員会

災害対策費の普通旅費について

Q 平成30年7月豪雨の被災地に2名の職員を派遣したとのことであるが、支援活動の経験を、今後の防災対策に生かせるよう、職場や職員間で情報共有はされているのか。

A 一宮市防災会議等で報告をするなどして情報共有を図っています。

財政調整基金積立金について

Q なぜ10億円の積み立てを計上しているのか。

A 財政調整基金は当初予算編成時に必要になるものであり、また災害など不測の事態への対応にも必要なものです。財政計画で定められた積立額を目標とし、今回、支出可能な額10億円を計上しました。

意見 補正予算の歳出は、財政調整基金積立金の10億円を除くと約2億2000万円となる。一方、歳入は、臨時財政対策債として発行可能額との差額の約4億6000万円を計上しており、いわば貯金をするために借入れをすることになる本議案には賛成できないとの意見があった。

福祉健康委員会

マイナンバーカード及び住民票への旧姓併記について

Q これを行うことのメリットと、実施時期はいつか。

A 旧姓と戸籍上の姓を使い分けている方は、様々な活動の場で旧姓を通称として、より使用しやすくなります。また、マイナンバーカードを旧姓がわかる身分証明書として使用できるようにいたします。また、実施時期については、平成31年11月以降の予定です。



意見 マイナンバー制度については、個人情報管理に不安が残る、マイナンバーカードの普及率も低く、国民の利益とならないと考えるため、本議案には賛成できないとの意見があった。

市民病院改修費用について

Q 新病棟の完成にあわせて既存病棟の改修工事を昨年の段階で計画していたにもかかわらず、その費用をなぜ今年度の当初予算に計上できなかったのか。

A 既存病棟改修の基本構想に着手できたのが、新病棟の実施設計の完了後であったためです。

経済教育委員会

いちのみや中央プラザ体育館について

Q この体育館の名称について、ネーミングライツの採用を考えているのか。

A 将来的には採用を検討していきます。

Q この体育館の使用料が、総合体育館より高い設定となっているのはなぜか。

A 利用者の受益者負担を念頭に、県内の人口類似市や隣接市の体育館使用料を参考とし、また、一宮駅から近いという利便性も考慮したためです。

光明寺公園球技場の修繕工事について

意見 来年にはラグビーワールドカップ2019日本大会が開催されるが、本市は公認チームキャンプ地であるため、台風21号による被害を含め、早急に修繕を進めなければならぬ。その際には様々な施工方法を検討し、全体の計画の中で少しでも安価になるよう検討してほしいとの意見があった。



建設水道委員会

ブロック塀等撤去費補助金について

Q 上限10万円で申請すると、予算額200万円に対し20件しか受け付けできない。大阪や北海道で大規模な地震が発生し、市民の防災に対する意識が高くなっており、この補助金の申請が多くなりそうだが、予算額が少ないのではないかと懸念している。

A すでに補助金を支給している県内他市では、申請額5、6万円が多いとのことなので、本市でも30から40件ほどは対応できると考えられます。受け付けが予算額に達した時点で終了する予定ですが、なお要望が多ければ、追加の予算計上を検討してまいります。

下水道受益者負担金について

Q 本市の下水道受益者負担金は、県内他市と比較して、なぜ安いのか。

A 負担金の対象経費を各家庭から排出される汚水を受ける下水道管の工事費に限定しています。また、受益者負担率を、国の通達で定められた範囲で最も低い5分の1とし、そこに本市独自の軽減措置である3分の2をかけて計算するためです。